



# 第20回

# 日本末梢神経学会学術集会

The 20th Annual Meeting of Japanese Peripheral Nerve Society

## プログラム・抄録集

**会期** 2009年 9月4日(金)・5日(土)

**会場** 大宮ソニックシティ

**会長** 根本 孝一 (防衛医科大学校 整形外科)

学会事務局/ 防衛医科大学校 整形外科

〒359-8513 所沢市並木3-2

TEL : 04-2995-1663 FAX : 04-2996-5208

E-mail : masusin@sunpla-mcv.com

# 日 程 表

## 9月4日 (金)

第1会場 (2F 小ホール)	第2会場 (4F 国際会議室)
9:00	
10:00	
11:00	
12:00	
13:00	
13:00~13:25	13:05~13:30
<b>一般演題1 手根管症候群など</b> P.37 座長：池田 和夫	<b>一般演題4 基礎1</b> P.44 座長：有村 公良
13:25~14:10	13:30~14:05
<b>一般演題2 斜角筋症候群など</b> P.39 座長：西浦 康正	<b>一般演題5 基礎2</b> P.46 座長：大西 晃生
14:00	
14:10~14:45	
<b>一般演題3 糖尿病性神経障害など</b> P.42 座長：額田 均	
14:45~15:30	
<b>教育研修講演</b> P.23 <b>職業性ジストニア-上肢末梢神経障害との鑑別を含めて</b> 演者：梶 龍児 座長：糸山 泰人	
15:00	
15:35~16:00	
<b>評議員会</b>	
16:00	
16:00~17:00	
<b>特別講演*</b> P.24 <b>末梢神経の再生とミクログリア</b> 演者：高坂 新一 座長：堀内 行雄	
17:00	
17:00~18:00	
<b>イブニングセミナー(外国人招待講演)*</b> P.25 <b>Surgical strategies and biologic processes to improve denervated muscle recovery</b> 演者：James R. Bain 座長：根本 孝一 共催：エーザイ株式会社	
18:00	

\*は日本整形外科学会、日本手の外科学会  
認定単位取得セミナー

**会員懇親会** 18:05~  
 大宮ソニックシティホール (4F) 国際会議室

# 日 程 表

## 9月5日 (土)

	第1会場 (2F 小ホール)		第2会場 (4F 国際会議室)
9:00	9:00~9:35 <b>一般演題 6 腫瘍 1</b> P48 座長：尼子 雅敏	9:00~9:25 <b>一般演題 13 免疫性神経障害</b> P63 座長：吉良 潤一	
	9:35~10:00 <b>一般演題 7 腫瘍 2</b> P50 座長：加藤 博之	9:25~10:00 <b>一般演題 14 Guillain-Barré 症候群</b> P65 座長：中川 正法	
10:00	10:05~10:50 <b>一般演題 8</b> P52 <b>慢性炎症性脱髄性多発根神経炎</b> 座長：楠 進		
11:00	10:50~11:20 <b>産業医学講座</b> P26 <b>作業関連性運動器障害について</b> 演者：小野雄一郎 座長：竹内 康浩		
	11:20~11:55 <b>一般演題 9 基礎 3</b> P55 座長：八木橋 操六	11:20~11:45 <b>一般演題 15 Churg-Strauss 症候群など</b> P67 座長：桑原 聡	
12:00	11:55~12:20 <b>一般演題 10 検査法</b> P57 座長：馬場 正之	11:45~12:20 <b>一般演題 16 POEMS 症候群など</b> P69 座長：斎藤 豊和	
	12:25~13:25 <b>ランチョンセミナー *</b> P27 <b>CRPS の診断と治療—特に後遺障害の判定について</b> 演者：堀内 行雄 座長：有野 浩司 共催：日本臓器製薬株式会社		
13:00	13:25~13:50 <b>総 会</b>		
14:00	13:55~14:35 <b>一般演題 11 肘部管症候群 1</b> P59 座長：宮坂 芳典	14:00~14:50 <b>一般演題 17 基礎 4</b> P71 座長：越智 光夫	
	14:35~15:15 <b>一般演題 12 肘部管症候群 2</b> P61 座長：長岡 正宏		
15:00	15:30~17:00 <b>シンポジウム</b> P28 <b>(日本手の外科学会教育研修会合同企画)</b> <b>「肘部管症候群」</b> 演者：高原 政利、長谷川 修 額田 均、内山 茂晴 尼子 雅敏、小林 明正 座長：井上 聖啓、平田 仁		
16:00			
17:00			

\*は日本整形外科学会、日本手の外科学会認定単位取得セミナー

## 第20回日本末梢神経学会学術集会開催にあたって

学術集会会長 根本 孝一

この度、第20回日本末梢神経学会学術集会をさいたま市で開催できることを大変光栄に存じます。本学会は、整形外科、神経内科、産業医学、リハビリテーション医学、基礎医学など各分野の専門家が一同に会して、末梢神経疾患を学際的に討論するユニークな学会です。第20回学術集会を有意義な学会とするため、防衛医科大学校整形外科同門は準備を重ねて参りました。

特別講演として、高坂新一先生（国立精神・神経センター神経研究所所長）に「末梢神経の再生とミクログリア」の講演をお願いしました。外国人招待講演（イブニングセミナー）として、Dr. James R. Bain（Professor of Surgery, McMaster University, Canada）に「Surgical strategies and biologic processes to improve denervated muscle recovery」の講演をお願いしました。産業医学講座は、小野雄一郎先生（藤田保健衛生大学医学部長）に「作業関連性運動器障害について」をお願いしました。教育研修講演として、梶 龍児先生（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部感覚情報医学講座臨床神経科学分野教授）に「職業性ジストニア—上肢末梢神経障害との鑑別を含めて」をお願いしました。ランチョンセミナーとして、堀内行雄先生（川崎市立川崎病院理事）に「CRPSの診断と治療—特に後遺障害の判定について」の講演をお願いしました。いずれも高名な先生ばかりです。楽しみにして頂きたいと思えます。

昨年の本学会にて祖父江前会長の発案で行われ大変好評であった日本手の外科学会との合同企画を踏襲し、シンポジウム「肘部管症候群」を企画しました。「疫学」「電気診断」「鑑別診断」「手術に必要な局所解剖」「Osborne法とKing変法」「機能再建手術」の6題の講演のあと合同討議を行います。明日からの臨床に必ず役立つと思えます。

一般演題は各分野合わせて約70題の応募を頂きました。内容は多種多様に渡ります。原則として全て採用させて頂きました。時間的制約のため、一部の時間帯では会場を2つにせざるを得ませんでした。

会場は都心から電車で約30分であり、東北新幹線と上越新幹線が停車する交通の便の良い所です。近隣には新たに移転された鉄道博物館もあります。

是非多くの先生方にご参加頂きまして、有意義な学会となることを願っております。

## 特別企画プログラム

2009年9月4日(金)

### ◆教育研修講演

14:45~15:30 第1会場

「職業性ジストニア—上肢末梢神経障害との鑑別を含めて」

座長：糸山 泰人 (東北大学神経内科)

演者：梶 龍兒 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部感覚情報医学講座  
臨床神経科学分野)

### ◆特別講演

16:00~17:00 第1会場

「末梢神経の再生とミクログリア」

座長：堀内 行雄 (川崎市立川崎病院整形外科)

演者：高坂 新一 (国立精神・神経センター神経研究所)

### ◆イブニングセミナー (外国人招待講演)

17:00~18:00 第1会場

「Surgical strategies and biologic processes to improve denervated muscle recovery」

座長：根本 孝一 (防衛医科大学校整形外科)

演者：James R. Bain (McMaster University, Canada)

共催：エーザイ株式会社

2009年9月5日(土)

### ◆産業医学講座

10:50~11:20 第1会場

「作業関連性運動器障害について」

座長：竹内 康浩 (名古屋大学名誉教授 (衛生学))

演者：小野雄一郎 (藤田保健衛生大学医学部長)

### ◆ランチョンセミナー

12:25~13:25 第1会場

「CRPSの診断と治療 —特に後遺障害の判定について」

座長：有野 浩司 (防衛医科大学校整形外科)

演者：堀内 行雄 (川崎市立川崎病院整形外科)

共催：日本臓器製薬株式会社

## ◆シンポジウム（日本手の外科学会教育研修会合同企画）

## 「肘部管症候群」

15:30~17:00 第1会場

座長：井上 聖啓（札幌山の上病院脊椎・脊髄センター）

平田 仁（名古屋大学手の外科）

## 1. 疫学

## 「肘部管症候群の疫学」

演者：高原 政利（山形大学医学部整形外科）

## 2. 電気診断

## 「肘部尺骨神経障害の電気診断」

演者：長谷川 修（横浜市立大学附属市民総合医療センター総合診療科）

## 3. 鑑別診断

## 「鑑別診断：内科的疾患について」

演者：額田 均（オタゴ大学内科、勲額田医学生物学研究所）

## 4. 手術に必要な局所解剖

## 「肘部管症候群手術に必要な機能解剖」

演者：内山 茂晴（信州大学医学部運動機能学講座）

## 5. Osborne 法と King 変法

## 「肘部管症候群の手術的治療：Osborne 法と King 変法」

演者：尼子 雅敏（防衛医科大学校整形外科）

## 6. 機能再建手術

## 「重度肘部管症候群に対する Neviaser 変法を用いた一期的示指外転機能再建術」

演者：小林 明正（相模台病院整形外科）

## 一般演題プログラム

2009年9月4日(金)

### ◆一般演題 1 手根管症候群など

13:00~13:25 第1会場

座長：池田 和夫（金沢医療センター整形外科）

01. 外科治療が著効した末梢神経障害が原因であった小児 CRPS  
諸井慶七郎（稲田病院麻酔科）
02. 手根管症候群に対する鏡視下手根管開放術の術後成績  
岡田 正人（金沢医科大学整形外科）
03. 上肢機能評価表 DASH および Hand20 の手根管症候群患者の治療前後における反応性について  
岩月 克之（名古屋大学大学院手の外科学）

### ◆一般演題 2 斜角筋症候群など

13:25~14:10 第1会場

座長：西浦 康正（筑波大学大学院人間総合科学研究科臨床医学系整形外科）

04. 中斜角筋部分切離が奏効した斜角筋症候群の1例  
村井 伸司（筑波大学大学院人間総合科学研究科臨床医学系整形外科）
05. 陳旧性副神経損傷に対し神経移植術を施行した1例  
渡邊 樹一（防衛医科大学校整形外科）
06. 腋窩部での異常血管による正中神経絞扼性障害の1例  
原 友紀（筑波大学大学院人間総合科学研究科臨床医学系整形外科）
07. 特発性前骨間神経麻痺における神経束形態変化発生部位の検討  
—われわれの網羅的分類を用いて—  
越智 健介（川崎市立川崎病院整形外科）
08. 股関節水症による大腿神経障害の1例  
原 由紀則（旭中央病院整形外科）

### ◆一般演題 3 糖尿病性神経障害など

14:10~14:45 第1会場

座長：額田 均（オタゴ大学内科、(財)額田医学生物学研究所）

09. 簡易診断基準をベースにした糖尿病多発神経障害の臨床病期分類作成の試みと  
前向き疫学調査初年度における実態  
八木橋操六（弘前大学大学院医学研究科分子病態病理学講座）

10. PainVision による絞扼性神経障害の評価  
長谷川 修 (横浜市立大学附属市民総合医療センター総合診療科)
11. 免疫療法が有効であった糖尿病性筋萎縮症の2例  
喜多也寸志 (兵庫県立姫路循環器病センター神経内科)
12. 家族性アミロイドポリニューロパチーの若年発症例と高齢発症例の比較からみたアミロイド沈着の病態解析  
小池 春樹 (名古屋大学神経内科)

## ◆一般演題 4 基礎 1

13:05~13:30 第2会場

座長: 有村 公良 (鹿児島大学大学院神経内科・老年病科)

13. 副腎皮質ステロイド薬が血液脳関門に及ぼす影響の解析  
柏村 陽子 (山口大学大学院神経内科学)
14. AGE が血液神経関門に及ぼす影響の解析  
清水 文崇 (山口大学大学院医学系研究科神経内科学)
15. 高血圧と末梢神経障害: 高血圧自然発症ラット末梢神経の虚血に対する脆弱性  
額田 均 (オタゴ大学内科、財額田医学生物学研究所)

## ◆一般演題 5 基礎 2

13:30~14:05 第2会場

座長: 大西 晃生 (鞍手共立病院神経内科)

16. 個体レベルにおける p38 MAPK の神経再生への関与  
加藤 直樹 (埼玉医科大学整形外科)
17. 変異 SOD1 トランスジェニックマウスにおける末梢神経障害とミクログリアの反応  
山崎 亮 (九州大学大学院医学研究院脳神経病研究施設神経内科学)
18. GDNF による DRG ニューロンの神経突起伸長促進ならびにガレクチン-1 および-3 の発現誘導  
三五 一憲 (東京都神経科学総合研究所・発生形態研究部門)
19. 成熟ラットシュワン細胞株 IFRS1 の樹立とその解析  
三五 一憲 (東京都神経科学総合研究所・発生形態研究部門)

2009年9月5日(土)

## ◆一般演題 6 腫瘍 1

9:00~9:35 第1会場

座長：尼子 雅敏（防衛医科大学校整形外科）

20. 神経内に発生した glomus 腫瘍の一例  
大野晋太郎（防衛医科大学校整形外科）
21. 肘頭骨折後に生じた尺骨神経内ガングリオンの1例  
樋口 晴久（星ヶ丘厚生年金病院整形外科）
22. 神経内から発生したガングリオンの2例  
池田 和夫（金沢医療センター整形外科）
23. 四肢末梢神経に発生した良性腫瘍の検討  
大久保宏貴（琉球大学整形外科）

## ◆一般演題 7 腫瘍 2

9:35~10:00 第1会場

座長：加藤 博之（信州大学整形外科）

24. 重粒子線治療後に遅発性に神経障害を呈した右肘類上皮型血管内皮腫の1例  
高田 潤（淀川キリスト教病院整形外科）
25. 末梢神経障害を発症した悪性リンパ腫3例の電気生理学的検討  
阿部 剛典（中村記念病院神経内科）
26. 悪性リンパ腫に関連したニューロパチーの臨床病理学的特徴  
富田 稔（名古屋大学神経内科）

## ◆一般演題 8 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎

10:05~10:50 第1会場

座長：楠 進（近畿大学神経内科）

27. 肥厚型 chronic demyelinating polyneuropathy 8例における臨床、病理所見、治療反応性の検討  
両角 佐織（名古屋大学神経内科）
28. ペグインターフェロン  $\alpha$ -2b (PEG-IFN $\alpha$ 2b) 投与後に CIDP を発症した1例  
滋賀 健介（京都府立医科大学神経内科）
29. サイクロスポリン単独療法が著効した慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の1例  
町田香津子（長野市民病院神経内科）

30. CIDP 発症 10 年後に IgG-κ 型 M 蛋白血症を認めた 40 歳男性  
三井 隆男 (埼玉医科大学総合医療センター神経内科)

31. バナジウム水摂取中止後に寛解が得られた CIDP の一例  
川合 寛道 (滋賀医科大学神経内科)

◆一般演題 9 基礎 3

11:20~11:55 第 1 会場

座長：八木橋 操六 (弘前大学大学院医学研究科分子病態病理学講座)

32. 糖尿病モデルマウスでの感覚神経伝導検査の確立：尾神経伝導検査の有用性について  
村上 龍文 (川崎医科大学神経内科)

33. 脂肪織由来間葉系幹細胞の単離と糖尿病ラット進行期神経障害への効果  
水上 浩哉 (弘前大学大学院医学研究科分子病態病理学講座)

34. 糖尿病性末梢神経障害における Rho/Rho kinase 系シグナルの亢進と  
Rho kinase 阻害薬の効果  
金澤 康 (東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科)

35. 実験的糖尿病モデルラットを用いた運動負荷による BDNF の神経保護作用  
矢口 雅江 (茨城県立医療大学医科学センター細胞生物学)

◆一般演題 10 検査法

11:55~12:20 第 1 会場

座長：馬場 正之 (青森県立中央病院神経内科)

36. All in One Sensory Tester の試作  
橋 滋國 (西島病院脳・脊髄・神経・心臓センター)

37. 腓骨神経伝導検査の短趾伸筋基準電極は記録電極の 3cm 遠位でもよい  
長谷川 修 (横浜市立大学附属市民総合医療センター総合診療科)

38. 神経部分移行術におけるドナー神経束選択のための術中電気診断  
鈴木 修身 (広島大学整形外科)

◆一般演題 11 肘部管症候群 1

13:55~14:35 第 1 会場

座長：宮坂 芳典 (仙塩総合病院整形外科)

39. 肘部管症候群における肘部管内圧測定を試み  
越智 健介 (川崎市立川崎病院整形外科)

40. 肘部絞扼性尺骨神経障害の解剖学的病態と手術方法の選択  
工藤 陽平 (親和会西島病院脳神経外科 脳・脊髄・心臓疾患センター)

41. 肘部管症候群に対する尺骨神経剥離術の術後成績  
中崎 蔵人 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科整形外科)
42. 内視鏡を用いた肘部管症候群手術 —臨床症状回復状況と尺骨神経内視鏡所見—  
吉田 綾 (取手北相馬保健医療センター医師会病院整形外科)

## ◆一般演題 12 肘部管症候群 2

14:35~15:15 第1会場

座長：長岡 正宏 (駿河台日本大学病院整形外科)

43. 肘部管症候群に対する尺骨神経皮下前方移動術の成績  
大谷 和裕 (近畿大学医学部整形外科)
44. 遅発性尺骨神経麻痺に対する尺骨神経筋層下前方移動術の経験  
赤川 誠 (金沢医科大学整形外科)
45. 肘部管症候群に対する血管を温存した筋層間神経移行術  
山野 慶樹 (清恵会病院大阪マイクロサージャリーセンター)
46. 肘部管症候群の病態と加療方針  
宮坂 芳典 (仙塩総合病院整形外科)

## ◆一般演題 13 免疫性神経障害

9:00~9:25 第2会場

座長：吉良 潤一 (九州大学神経内科)

47. 抗 Hu 抗体陽性ニューロパチーの一例 (治療経過を中心に)  
垣内 無一 (金沢医科大学脳神経治療学)
48. 免疫性自律性ニューロパチー：Autoimmune autonomic ganglionopathy と acute autonomic and sensory neuropathy の比較  
小池 春樹 (名古屋大学神経内科)
49. 抗 MAG 抗体陽性 IgM-MGUS ニューロパチーの脱髄機転と軸索障害  
川頭 祐一 (名古屋大学神経内科)

## ◆一般演題 14 Guillain-Barré 症候群

9:25~10:00 第2会場

座長：中川 正法 (京都府立医科大学神経内科)

50. Pure motor GBS の新規標的抗原：GM1/GaINAc-GD1a 複合体  
—電気生理所見を中心として—  
小川 剛 (防衛医科大学校内科3 神経内科)
51. 抗グングリオシド抗体の関与が考えられる神経痛性筋萎縮症の2例  
宮本 勝一 (近畿大学医学部神経内科)

52. 両側高度難聴をきたした Guillain-Barré 症候群の 2 症例での検討  
鈴木可奈子 (東京慈恵会医科大学附属病院神経内科)

53. ギラン・バレー症候群の一部検例  
豎山 真規 (東北大学神経内科)

◆一般演題 15 Churg-Strauss 症候群など 11:20~11:45 第2会場  
座長: 桑原 聡 (千葉大学神経内科)

54. Churg-Strauss 症候群に前骨間神経麻痺が合併した 1 例  
越智 健介 (川崎市立川崎病院整形外科)

55. Churg-Strauss 症候群による末梢神経障害 5 例の治療成績 (1 年以上の経過観察)  
汐崎 祐 (防衛医科大学校内科 3 神経内科)

56. 外眼筋麻痺で発症し, FDG-PET が診断に有用であった筋サルコイドーシスの 1 例  
田村 麻子 (三重大学神経内科)

◆一般演題 16 POEMS 症候群など 11:45~12:20 第2会場  
座長: 斎藤 豊和 (相模台病院神経内科)

57. 重度の心機能障害を合併し末梢神経障害が軽微であった POEMS 症候群の 1 例  
別府美奈子 (神戸市立医療センター中央市民病院神経内科)

58. ミトコンドリア DNA に多重欠失を認めた sensory ataxic neuropathy, dysarthria, and ophthalmoplegia (SANDO) の一例  
田中 弘二 (九州大学大学院医学研究院神経内科学)

59. シャルコー・マリー・トゥース病患者の QOL 調査  
大竹 弘哲 (公立七日市病院リハビリテーション科)

60. CIDP における軸索関連分子 TAG-1 の治療反応性への関与  
飯島 正博 (名古屋大学神経内科)

◆一般演題 17 基礎 4 14:00~14:50 第2会場  
座長: 越智 光夫 (広島大学大学院整形外科)

61. Perineurium の再生過程と神経機能  
山本美知郎 (名古屋大学手の外科)

62. 神経修復遅延 (Delayed nerve repair) における Schwann 細胞の細胞死について  
斎藤 治和 (国立病院機構村山医療センター整形外科)

63. 脊髄損傷に対する肋間神経バイパス術は運動ニューロンを介在ニューロンへと形質転換させる

植村 修 (独立行政法人国立病院機構村山医療センター)

64. 坐骨神経多重圧迫に対する運動機能回復効果

伊坪 敏郎 (信州大学医学部運動機能学講座)

65. ラット脊髄損傷モデルにおける運動負荷訓練が機能回復に与える効果

向野 雅彦 (市川市リハビリテーション病院)